

2025年2月28日

質疑書（回答）

2025年2月19日付けにて公告した「庄川橋りょうペイント塗替他工事（2025）」に関する条件付き一般競争入札について、入札参加希望者より提出された質問に対して、以下のとおり回答する。

あいの風とやま鉄道株式会社

契約責任者

代表取締役社長 伍嶋 二美男

No	質疑事項	回答
1	積算条件について、適用示方書がR6年度となっているが、実施工は令和7年3月以降であり、積算に適用する単価（労務費等）は令和7年度の改定単価を適用すれば良いか。	令和7年3月より適用の労務単価を適用して問題ありません。
2	積算条件について、図面および数量計算書における足場の仕様はシステム足場（SPパネル）＋朝顔組立（板張り防護）となっているが、SPパネルの組合せで朝顔の設置が可能であり、SPパネルによる朝顔設置は提示の仕様と同等と考えて良いか。	公告と同等の仕様で設置可能な場合は、同等と考えて問題ありません。
3	工事に伴い関連する河川協議の進捗はどのようになっているのでしょうか。工事工程に支障しないと考えて良いか。	契約後に間を置かず着手できるよう河川管理者と協議を進めております。
4	工事で必要なヤードおよび使用条件（堤防上での足場仮置き、河川敷保守通路上への高所作業車設置等）に関して河川管理者の了解が取れていると考えて良いか。	工事ヤードおよび使用条件に関して、問題なく使用できるよう河川管理者と協議を進めております。

5	<p>工事に関して河川管理者以外に関係するステークホルダー（漁業組合等）は無しか、もしあった場合でも工事工程に支障しないと考えれば良いか。</p>	<p>本工事においては、河道掘削等が伴わないため、漁業組合等ステークホルダーとの協議は発生しないと考えております。</p>
6	<p>下弦材にはレシグバーがあり、狭隘なため、下地処理は機械を使用せず、不織布研磨材を用いて良いか。</p>	<p>替ケレン2と同等の品質管理が可能であれば問題ありません。</p>
7	<p>線路上空の吊り足場の存置を吊架線上500mmにて行うことは可能か。不可能な場合は、最低限確保しなければならない離隔の指示願います。</p>	<p>吊り足場を吊架線上に存置する場合は、最低2.0m以上離隔を確保するようお願いいたします。</p>
8	<p>足場完成後の特別検査を実施する予定はあるか。実施する場合、その日程および保安体制については、落札業者の意向を優先していただけるのか。</p>	<p>足場完成後に、別途発注業務において特別全般検査を実施予定です。その際の保安体制については、別途発注業務にて対応を予定しております。検査日程については、落札業者と協議のうえできる限り意向に沿うように調整いたします。</p>